

一般社団法人栃木県バスケットボール協会
平成 28 年度 第 6 回理事会 議事録

日時：平成 29 年 3 月 21 日（火） 18：30～

会場：文星芸術大学附属高校研修室

出席：〔理事〕 21 名 阿部泰紀、小曾戸和彦、片桐晃、遠藤嘉津敏、高橋哲夫、鈴木克美、直井秀之
新村雅司、塚原弘江、福田憲司、中村剛久、石渡光平、北条和寿、小林史雄
渡辺諭、前原延之、別井明彦、矢野まなみ、古谷常夫、横澤隆一、山田将樹

欠席：〔理事〕 6 名 上野秀夫、福田悦男、杉森豪、佐藤智信、日向野信行、佐々木清美
〔監事〕 2 名 井上尉央、荻美紀

1 あいさつ

阿部会長：忙しい中お集まりいただき感謝する。今日は、臨時代議員会の準備となるので来年度の収支予算等の審議をお願いしたい。

2 報告事項

- (1) 高体連：○3 地区の選抜チームと中体連の U-13・U-14 の選抜チームにより強化を実施した。
- (2) 中体連：○高校の強化大会に U-13・U-14 の選抜チームが参加した。U-13 はよい経験になった。U-14 はジュニアオールスターに向けてよい強化になった。
- (3) その他の報告：
 - JBA 臨時評議会の報告については、メールにて報告済み。
 - ブレックス：レギュラーシーズン順位東地区 1 位である。
仙台に勝とチャンピオンシップ出場が決まる。

3 定足数について

○定款第 47 条により、理事総数 27 名うち出席理事 21 名、過半数以上の出席により定足数を満たし本理事会は成立。

4 議事録署名人の選出について

阿部会長：ミニ連の 別井明彦 氏 と 宇都宮市協会の 横澤隆一 氏 をお願いする。

5 審議事項（議長：阿部会長）

- (1) クラブ連関係大会等の名称変更（案）について
 - 今年度は、前回通りで実施するので名称の変更はしない。
- (2) 賛助会員の募集について
 - 県体協に話を聞いてきた。個人会員 1 口 5 千円、法人会員 1 口 1 万円としている。
 - 会費を個人会員 1 口 5 千円、法人会員 1 口 1 万円とする。
 - 会費の納入方法はどうか。
 - 協会本通帳の枝通帳を作りそこに納入する。枝通帳から本通帳に入金する。
 - 講座名は、一般社団法人栃木県バスケットボール協会 専務理事 遠藤嘉津敏とする。
 - 振込依頼書や手数料については、銀行に様子を聞いて決めることにする。

(3) 平成 28 年度補正予算について (財務)

- 受け取りその他登録収入は本来存在しないのでカットした。
 - その他助成金収入が日バ協会ら出ているので追加した。
 - 受取分担金収入は、日バ協の考え方が変わったので収入として入れた。
 - 旧協会からの寄付金が帳簿の整理に伴い増額となった。
 - 繰越金が 250 万円ほど出ているが、寄付金があったので黒字になっている。実質は赤字である。
- 承認され、臨時代議員会で報告する。

(4) 平成 29 年度事業計画 (案) について

- 前回の理事会資料を訂正して作成した。
 - 3 月理事会には確定版を提出して、臨時代議員会に諮りたい。
- 承認され、臨時代議員会で報告する。

(5) 平成 29 年度収支予算 (案) について

- その他助成金収入が法人化に伴いなくなった。
 - 受け取り分担金収入が高体連の審判強化費を徴収しないことになったので減額になっている。
 - 寄付金収入はなくなる。
 - 繰越金を入れていないので、今年度の決算が出て繰越金が確定したら補正予算を組み繰越金を入れることにする。
 - 支出については、管理費が事務局常駐・アルバイト等の報償費が増額になる。
 - 審判派遣費・指導者派遣費は事業支出の方に入れた。
 - 管理費についてはほぼ減額になっている。
 - 29 年度は赤字が予想されるので、経費削減に努めてほしい。
- 承認され、臨時代議員会で報告する。

(6) その他

ア 専務理事の事務局常駐について

- 遠藤専務理事の事務局常駐を承認してほしい。
- 承認される。

イ ジュニア育成プロジェクト U-16 事業について (強化部)

- U-16 事業を 4 月から実施したいので承認願う。
- 所属長あて文書の中に旅費負担について触れておく。
- 承認される。

6 その他

(1) 臨時代議員会の審議事項について

- 事業計画と収支予算については報告事項なので、今回の審議事項はなくなる。

7 あいさつ

小曾戸副会長：長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。